

減免額の算定方法

1 世帯の主たる生計維持者（世帯主）が死亡し又は重篤な傷病を負った世帯

⇒ **全額減免**

2 主たる生計維持者の事業収入等が前年の収入金額から3割以上減少することが見込まれる世帯

⇒ **次のとおり**

【計算式】

$$\boxed{\text{世帯の年間保険税額(A)}} \times \boxed{\text{減少が見込まれる主たる生計維持者の事業収入等に係る前年所得額(B)}} \div \boxed{\text{世帯全員の前年の合計所得額(C)}} \times \boxed{\text{減免割合(d)}} = \boxed{\text{減免額}}$$

前年の合計所得金額	廃業、失業の場合	300万円以下	400万円以下	550万円以下	750万円以下	1,000万円以下
減免割合(d)	10/10	10/10	8/10	6/10	4/10	2/10

【例】夫（世帯主）、妻、子2人の4人世帯。前年の総所得金額 400 万円。

令和2年度の世帯の国民健康保険税額 50 万円。

<前年の収入額等>

夫（世帯主）		+	妻		=	世帯の合計所得金額	
給与収入	500万円		給与収入	120万円		給与収入	620万円
所得(B)	345万円		所得	55万円		所得(C)	400万円

<今年の収入見込額等>

夫（世帯主）	
給与収入	300万円
所得	200万円

$1 - (300 \text{万円} / 500 \text{万円}) = \mathbf{\blacktriangle 40\%}$
前年と比較して、世帯主の事業収入等が30%以上減少が見込まれる。

<減免額の計算>

$$\boxed{\begin{array}{c} \text{(A)} \\ 50 \text{万円} \end{array}} \times \boxed{\begin{array}{c} \text{(B)} \\ 345 \text{万円} \end{array}} \div \boxed{\begin{array}{c} \text{(C)} \\ 400 \text{万円} \end{array}} \times \boxed{\begin{array}{c} \text{(d)} \\ 80\% \end{array}} = \boxed{\begin{array}{c} \text{減免額} \\ 34.5 \text{万円} \end{array}}$$

減額後の国民健康保険税額			
減免前の額	—	減免額	=
50万円		34.5万円	
			減免後の額
			15.5万円

